

九州運輸局メールマガジン フォトライブラリー
第463号 令和4年12月22日(木)

現場レポート

◆小学生向け「海事産業見学会」を実施
～暮らしに不可欠な海運、港湾、造船の重要性を学習～

福岡運輸支局及び若松海事事務所は、海事思想の普及活動の一環で、海の仕事を「見て・聞いて・学ぶ」海事産業見学会を令和4年11月16日に開催しました。

見学先：(株)名門大洋フェリー、太刀浦コンテナターミナル、旭洋造船(株)
共催：公益財団法人九州運輸振興センター
対象：北九州市立八見小学校 小学5年生62人、先生5名



フェリーの車両甲板内はどうなっているのか学習



船外でも船の設備について学びました



コンテナターミナルの役割を学びました



バス車内からコンテナ荷役を見学しました



造船所には大きな船体ブロックがたくさんありました



進水間近の船舶で説明を受けました